

平成30年度 高分子学会九州支部特別講演会

<趣旨>

高分子学会九州支部では産学官連携や他分野との交流を目指して、例年表記講演会を開催しています。今回の講演会では、九州支部若手奨励賞受賞者による受賞講演と支部会員および産業界からの講演を予定しています。多数の参加をお待ちしています。

主催 高分子学会九州支部

会期 2018年 11月 10日(土) 9:30~12:55 (9:00受付開始)

会場 ホテルマリックス (宮崎県宮崎市千草町15-8 (県立病院隣))

交通 JR宮崎駅から徒歩20分

講演プログラム

<9:30~9:35> 支部長挨拶

<9:35~11:40> 支部若手奨励賞受賞講演

(1) 9:35~9:50 鹿児島大学 松本貴稔

超強酸触媒を用いるアンモニウム基含有POSSのサイズ制御合成

(2) 9:50~10:05 九州大学 永井薫子

被覆ゲル層のクリック化学を用いたカーボンナノチューブの新規修飾法の開発

(3) 10:05~10:20 大分大学 宮川嵩史

クマリンの可逆的光付加環化反応を利用したポリアクリレートの架橋構造の制御

(4) 10:20~10:35 九州工業大学 Kubra Eksiler

Features of cutting metal sludge for functional polymer composite materials

10:35~10:40 休憩

(5) 10:40~10:55 九州大学 加藤歩並

ヒアルロン酸合成酵素遺伝子を導入した酢酸菌による多糖複合材料創製への試み

(6) 10:55~11:10 九州大学 竹内博紀

高収率かつ性能の向上を目指した新規膜貫通分子の開発

(7) 11:10~11:25 北九州市立大学 佐々木彰吾

β グルカンを用いた核酸デリバリーシステムの開発

(8) 11:25~11:40 九州大学 川口碧生

ガラス転移近傍における非晶性高分子のナノレオロジー特性

<11:40~11:55> 支部若手奨励賞授賞式

<11:55~12:55> 特別講演

(9) 11:55~12:25 宮崎大学工学教育研究部 大島達也

難水溶性生理活性物質・薬物の可溶化剤となる消化ペプチドの開発と展開

(10) 12:25~12:55 宮崎大学テニユアトラック推進機構 宇都卓也

多糖/イオン液体の計算化学研究

支部若手奨励賞授賞講演